

人権センターだより

電話 82-0076
 ファクス 82-0110
 s0150@town.nichinan.lg.jp
 Vol. 188



第34回ふれあい文化祭を開催

9月28日、今年も多くの皆様に参加いただき、ふれあい文化祭を開催しました。地域の方々には、開催前からバザー（そばや大山おこわ）や、舞台発表に向け準備していたいただきました。また、小・中学校やこども園、まち協、そのほか多くの方々にご協力をいただきましたこと、お礼申し上げます。

この文化祭は、昭和63年から続いている伝統ある祭典です。上三栄集会所では、認定こども園の年長児のほか、上三栄地域の住民や女性部、ひまわりの会のみなさんの作品、日南小の人権参観日の学習成果のまとめ、日南中の生徒の皆さんの人権標語などを展示しました。

屋外では「上三栄もちつき保存

会」による餅つきが行われ、ぜんざいや紅白餅が振る舞われまじた。この餅つきは、町の無形民俗文化財に指定されています。

舞台発表の部は、「奥日野源流太鼓」の勇壮な演奏で幕を開けました。続いて「カリンバ教室」の皆さんが「テネシーワルツ」と「昴」の2曲を披露されました。アンコールでは、カリンバの音色に合わせて、皆で「ふるさと」を歌いました。

今回は、日南町男女共同参画推進委員による発表もあり、白根早苗委員長の脚本による創作劇「男女共同参画・自治会活動編」が行われました。劇中、高齢化している自治会活動を「一軒から一人」ではなく、家族で参画したらどうか、という提案があり、これからの自治会の在り方について考える内容でした。

最後は、ハンセン病がテーマのアニメーションの上映と、上三栄女性部、神福女性部による合同発表で、舞台発表は幕を閉じました。

ふれあい文化祭は、様々な差別の早期解消を願う人たちが交流し、つながること、町民一人ひとりが学習を深めることを目的とし

ています。今後も、皆様と心のつながる文化祭にしていきたいと思っています。



【お知らせ】

○第8回ふれあい人権講座

「日本盲導犬協会島根

あさひ訓練センター視察研修」

盲導犬や視覚障がいについての理解を深めるため、盲導犬の訓練所を見学します。どなたでも参加できますが、事前の申し込みが必要です。ぜひ、ご参加ください。詳しくは、人権センターまでお問い合わせください。

■日時 11月12日（火）

午前8時30分役場発

■行先 島根あさひ訓練センター

（島根県浜田市）

■定員 15名（先着順）

■費用 100円

（旅行傷害保険代、余剰は後日返金します。昼食は自己負担）

■申込 11月1日（金）まで

○11月の人権・行政相談所

■日時 11月8日（金）

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

（道の駅にちなみ日野川の郷向かい側）

人権や行政の仕事に関する相談を人権擁護委員・行政相談員が無料でお受けします。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

